NEWS RELEASE
Chugoku Bureau of Economy, Trade and Industry
http://www.chugoku.meti.go.jp

皆さんの「チャレンジ」を応援します！
経済産業省
中国経済産業局

平成２８年２月９日

企画調査課長　藤本　茂文
TEL（０８２）２２４－５６３３

中国地域百貨店・スーパー販売動向
（平成２７年速報）

１．百貨店・スーパー（全店舗）の動向

(1) 販売額・前年比増減率

２７年の販売額は１０，０４２億円で前年比０．８％と、２年連続で前年を上回った。
百貨店は２，９００億円で同▲１．１％と、１８年連続で前年を下回った。
スーパーは７，１４２億円で同１．５％と、２年連続で前年を上回った。

(2) 商品別

合　計　「飲食料品」が同３．１％、「家庭用電気機械器具」が同４．４％と前年を上回った。「婦人・子供服・洋品」が同▲３．９％、「その他の商品」が同▲１．６％など７商品が前年を下回った。

百貨店　「飲食料品」が同２．７％、「その他の商品」が同１．０％など３商品が前年を上回った。「婦人・子供服・洋品」が同▲４．５％、「身の回り品」が同▲３．４％など６商品が前年を下回った。

スーパー　「飲食料品」が同３．１％、「家庭用電気機械器具」が同４．８％など３商品が前年を上回った。「その他の商品」が同▲３．０％、「婦人・子供服・洋品」が同▲２．９％など６商品が前年を下回った。

２．百貨店・スーパー（※既存店）の動向

※既存店・・・調査当月と前年同月でともに存在した店舗

(1) 前年比増減率

２７年の販売額は前年比▲０．２％と、２年ぶりに前年を下回った。
百貨店は同▲１．１％と、３年ぶりに前年を下回った。
スーパーは同０．１％と、２３年ぶりに前年を上回った。

(2) 商品別

合　計　「飲食料品」が同１．８％、「家庭用電気機械器具」が同４．５％と前年を上回った。「婦人・子供服・洋品」が同▲４．３％、「その他の商品」が同▲２．６％など７商品が前年を下回った。

百貨店　「飲食料品」が同２．７％、「その他の商品」が同１．０％など３商品が前年を上回った。「婦人・子供服・洋品」が同▲４．５％、「身の回り品」が同▲３．４％など６商品がと前年を下回った。

スーパー　「飲食料品」が同１．７％、「家庭用電気機械器具」が同４．８％と前年を上回った。「その他の商品」が同▲４．８％、「婦人・子供服・洋品」が同▲３．９％など７商品が前年を下回った。

販売額及び前年比増減率　（　）内は既存店（調査当月と前年同月でともに存在した店舗）

	中国地域		全国	
	販売額(億円)	前年比(%)	販売額(億円)	前年比(%)
合　計	１０，０４２	０．８（▲０．２）	２００，４８６	１．３（０．４）
百貨店	２，９００	▲１．１（▲１．１）	６８，２５７	▲０．０（０．５）
スーパー	７，１４２	１．５（　０．１）	１３２，２３０	１．９（０．３）

★★２７年のうごき・一口メモ★★

【百貨店】年初は前年の消費税率引上げ前の駆け込み需要の反動の影響により減少したものの、一昨年来続いている化粧品や時計、宝飾品などの高額品が好調に推移したほか、リニューアル効果により、パンや全国の銘菓の売場、野菜売場などに良い動きがみられ、お盆と年末には帰省土産の売れ行きも良く、飲食料品全般が良い動きだった。一方、夏物クリアランスの苦戦や暖冬の影響により、紳士服、婦人服など衣料品の販売は低調だった。

【スーパー】年間を通して相場高の影響により、精肉や野菜の売上が良く、話題商品となったエゴマ油などの高単価商品にも良い動きがみられたほか、バイキング形式の惣菜も好調だった。また、通販で話題のクリーナーやフライパン、早期展開したランドセルの販売も好調だった。一方、夏場の天候不順や暖冬の影響で衣料品全般が低調だった。

３．県別動向

(1)前年比(既存店)

	鳥　取　県	島　根　県	岡　山　県	広　島　県	山　口　県
合　　計	▲2.1(▲1.0)	1.9(1.9)	▲0.1(▲0.4)	▲0.5(0.8)	0.4(▲0.4)
百 貨 店	0.6(▲2.2)	x	x	▲0.8(1.7)	x
スーパー	▲3.3(▲0.4)	x	x	▲0.4(0.2)	x

注１：（　）内は、前年の確報値（年間補正済）
注２：「ｘ」は申告者の秘密保持のために秘匿にした箇所

(2)県別商品別動向(注：前年比増減率は既存店)

鳥取県は、「家庭用電気機械器具」、「その他の家庭用品」など３商品が前年を上回った。「その他の商品」、「飲食料品」など６商品が前年を下回った。全体としては前年比▲２．１％と１８年連続で前年を下回った。

島根県は、「飲食料品」、「身の回り品」など４商品が前年を上回った。「その他の商品」、「婦人・子供服・洋品」など５商品が前年を下回った。全体としては同１．９％と２年連続で前年を上回った。

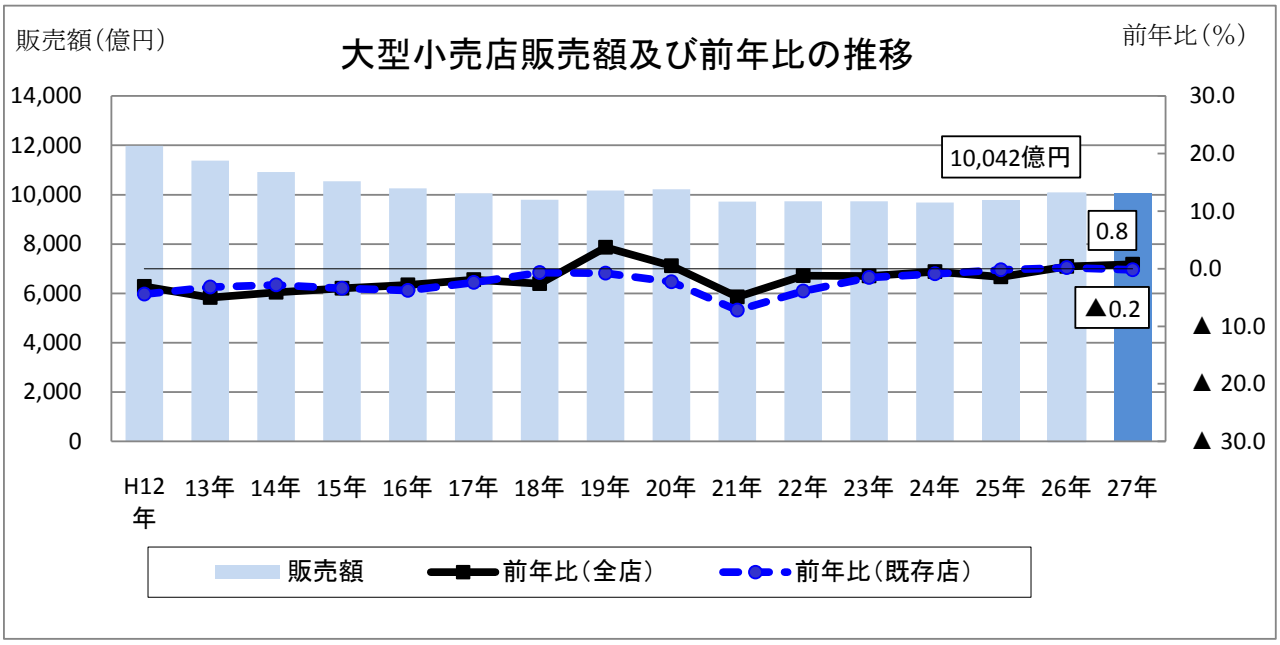
岡山県は、「飲食料品」が前年を上回った。「その他の商品」、「婦人・子供服・洋品」など８商品が前年を下回った。全体としては同▲０．１％と１９年連続で前年を下回った。

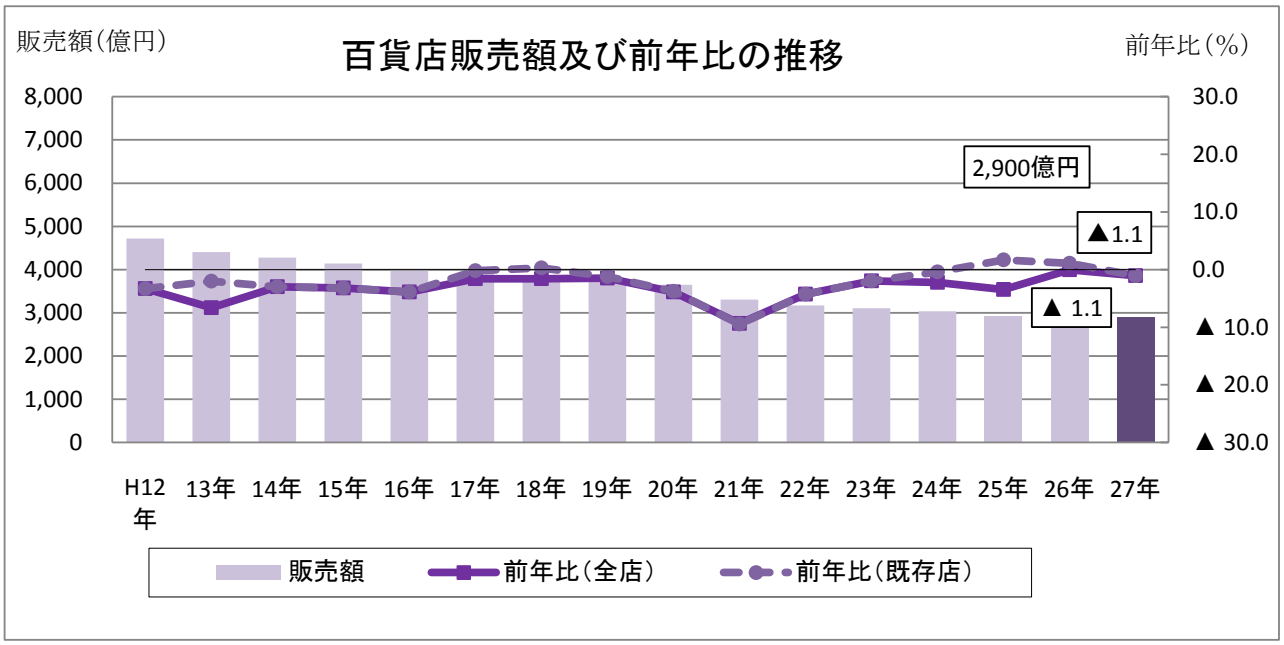
広島県は、「飲食料品」、「家庭用電気機械器具」が前年を上回った。「婦人・子供服・洋品」、「その他の商品」など７商品が前年を下回った。全体としては同▲０．５％と３年ぶりに前年を下回った。

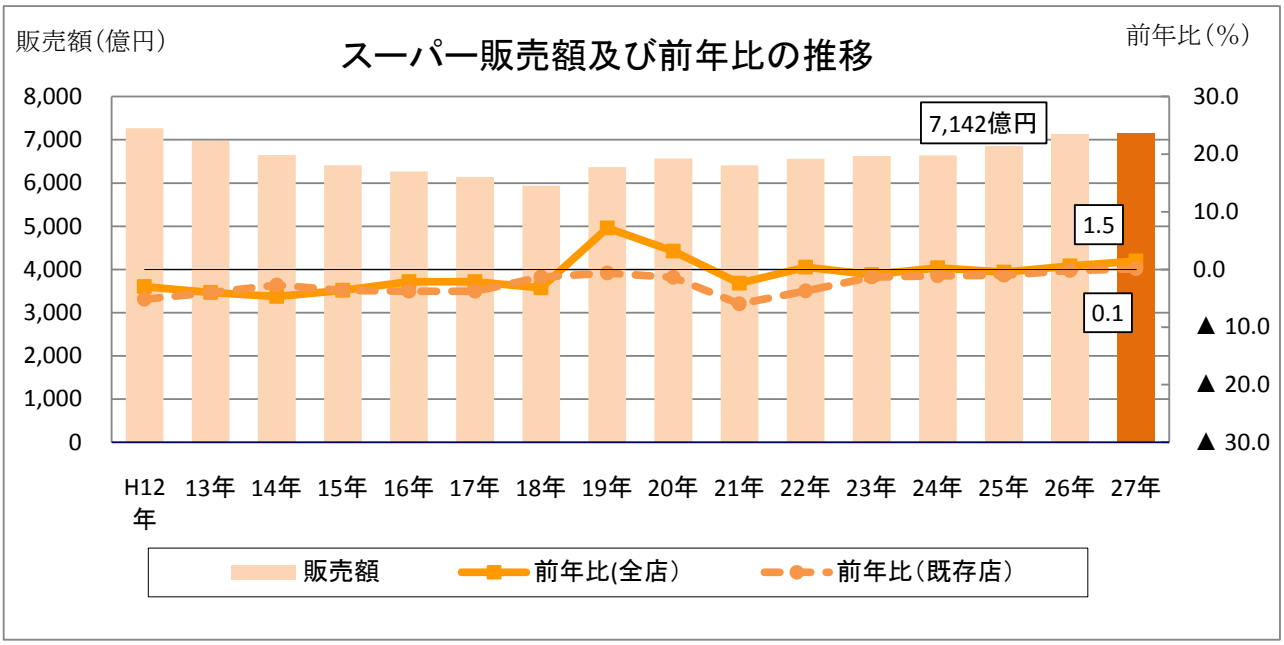
山口県は、「飲食料品」が前年を上回った。「婦人・子供服・洋品」、「その他の商品」など８商品が前年を下回った。全体としては同０．４％と２３年ぶりに前年を上回った。

４．商品別動向

商　品　名	百　貨　店		スーパー	
	前年比（全店舗）	前年比（既存店）	前年比（全店舗）	前年比（既存店）
衣料品	▲4.4%	▲4.4%	▲2.5%	▲3.5%
「紳士服・洋品」	(▲3.8%)	(▲3.8%)	(▲1.7%)	(▲2.2%)
「婦人・子供服・洋品」	(▲4.5%)	(▲4.5%)	(▲2.9%)	(▲3.9%)
「その他の衣料品」	(▲5.5%)	(▲5.5%)	(▲2.7%)	(▲3.9%)
「身の回り品」	▲3.4%	▲3.4%	1.8%	▲0.5%
「飲食料品」	2.7%	2.7%	3.1%	1.7%
家庭用品	▲3.9%	▲3.9%	0.5%	▲0.9%
「家具」	(▲4.1%)	(▲4.1%)	(▲3.6%)	(▲7.2%)
「家庭用電気機械器具」	(2.0%)	(2.0%)	(4.8%)	(4.8%)
「その他の家庭用品」	(▲4.4%)	(▲4.4%)	(▲0.9%)	(▲2.1%)
「その他の商品」	1.0%	1.0%	▲3.0%	▲4.8%


販売額（億円）
大型小売店販売額及び前年比の推移
前年比（%）
14,000
12,000
10,000
8,000
6,000
4,000
2,000
0
30.0
20.0
10.0
0.0
▲ 10.0
▲ 20.0
▲ 30.0
10,042億円
0.8
▲0.2
H12年
13年
14年
15年
16年
17年
18年
19年
20年
21年
22年
23年
24年
25年
26年
27年
販売額
前年比（全店）
前年比（既存店）


販売額（億円）
百貨店販売額及び前年比の推移
前年比（%）
8,000
7,000
6,000
5,000
4,000
3,000
2,000
1,000
0
30.0
20.0
10.0
0.0
▲ 10.0
▲ 20.0
▲ 30.0
2,900億円
▲1.1
▲ 1.1
H12年
13年
14年
15年
16年
17年
18年
19年
20年
21年
22年
23年
24年
25年
26年
27年
販売額
前年比（全店）
前年比（既存店）


販売額（億円）
スーパー販売額及び前年比の推移
前年比（%）
8,000
7,000
6,000
5,000
4,000
3,000
2,000
1,000
0
30.0
20.0
10.0
0.0
▲ 10.0
▲ 20.0
▲ 30.0
7,142億円
1.5
0.1
H12年
13年
14年
15年
16年
17年
18年
19年
20年
21年
22年
23年
24年
25年
26年
27年
販売額
前年比(全店)
前年比（既存店）